



# ともしび

平成25年1月23日  
世田谷区立三宿中学校  
夜間学級だより 1月号  
校長 岩崎正道

い　ち　ね　ん

## よりよい一年を

ふくこうちよう いしむら しげき  
副校長 石村 繁樹

平成25年(2013年)が始まりました。新しい年の始まりは、中学校では一年間の総まとめの時期にもなります。3学期は期間としては三ヶ月間ありますが、登校日としては52日(3年生は48日)になります。ちょっと気を許してしまうとあつという間に終わってしまいそうな学期です。

そんな3学期を始めるにあたって、始業式の時に校長先生から今年の箱根駅伝のお話がありました。箱根駅伝は正月2日、3日の二日間で、東京・大手町と箱根・芦ノ湖を往復する合計217.9kmを10区間に分けて関東の選抜された20校の大学対抗で行われる駅伝です。今年は優勝候補だった東洋大学、駒澤大学をしりぞけ日本体育大学が優勝して話題になりました。

日本体育大学は昨年の第88回大会では途中で繰り上げスタートになり襷がとだえてしまい、結果は19位でした。そのためシード権を失い、10月に行われた予選会からの参加でした。予選会からの参加校が本大会で優勝するのはとても異例で、「これほどの大躍進の理由は?」と新聞やテレビなどの報道でも多数取り上げられ、別府健至監督は昨年の屈辱的な結果からさまざまな努力を重ねてきたことを話されていました。一番の取り組みは、規則正しい生活を徹底したこと。以前は夜更かしする選手が多かったそうですが、午後10時半の消灯を徹底する。あるいは、練習前にはグラウンドを清掃し、食事も残さず食べるなど、特に変わったことに取り組むのではなく、あたり前のことを見直して取り組んできたそうです。その結果が総合優勝だったことは、選手をはじめ関係者のみなさんにとって、喜ばしい結果であったと同時に、私たちにとっても、とても勇気づけられるものであったと思います。

「努力は必ず報われる」と言いますが、コツコツと小さな努力を積み重ねていてもなかなかすぐに成果があらわるわけではありません。特に、何気ないあたり前のことを見直して努力しているような場合は、努力する意欲そのものを失いがちになります。箱根駅伝の結果はそんな私たちに明るい光をさしてくれるようなものでした。今年一年、前向きに過ごし充実した一年になる様努力していきましょう。

**新春端唄会** 三味線部の活動紹介

1月12日(土)、北区王子駅前の北とぴあで行われた新春端唄会に今年も三味線部の生徒が参加しました。三味線部は毎週水曜日に活動し、毎回豊臣の生徒と一緒に、三味線豊臣の豊臣千寿先生にご指導いただいています。これまでにも10月の夜間部学芸発表会、11月の夜間学級文化学習発表会にそれぞれ出演し、練習の成果を披露してきました。

この新春端唄会は、中学生のためだけの発表会ではなく、三味線豊臣一門が毎年行っている新春の恒例行事です。世田谷区の中学生としては、三宿中のほか桜木中や上祖師谷中の生徒たちも出演していましたが、その他にも小学生からご高齢の方まで出演しています。夜間学級の生徒も今年は3名参加し、とても緊張しながらも2曲を演奏しました。今年も素晴らしい発表でした。



**国際料理交流会**

1月18日(金)

毎年恒例の国際料理交流会が開かれました。学校運営委員や学校協議委員などの地域の方、毎年恒例の国際料理交流会が開かれました。学校運営委員や学校協議委員などの地域の方、豊臣部PTA役員の方、そして、豊臣部生徒会役員の生徒のみなさんをお招きし、総勢80名ほどで各国のお国自慢の料理を作り、いただきました。中国の水餃子・スープ、ネパールのチキンカレー・ミルクティー、グアテマラのタコス、ミャンマーのラペット(野菜サラダ)、フィリピンのブコサラダ(デザート)、そして、日本の太巻きと合計6グループに分かれて準備しました。

午後7時からの食事会では、夜間学級の生徒から各国の料理を説明し、また、ご来賓の方から自己紹介と感想をひとつずつお話ししていただきました。中には、毎年この国際料理交流会をとても楽しみにしている方もいました。とてもなごやかなひとときを過ごすことができました。

**1月～2月の予定**

1月24日(木)～29日(火)  
都夜中連合作品展(会場:足立区役所)

1月24日(木)・25日(金) 都立推薦出願

1月27日(日) 都立推薦試験

2月1日(金) 都立推薦発表

2月6日(水)～8日(金) 公開授業週間

2月8日(金)～15日(金) 美しい日本語週間

2月6日(木)・7日(金) 都立一般出願

2月23日(土) 都立一般入学試験

2月25日(月)～27日(水) 期末考査

2月27日(水) 健康教育

2月28日(木) 都立合格発表